

予防歯科学（社会歯科医学 2 - ）

4 年次 前学期	授業科目責任者：松原 清吾（公衆予防歯科学） ユニット責任者：松原 清吾（公衆予防歯科学）
----------	--

学習の目標 (GIO)	歯科医療を予防の時代に押し上げる意義を理解する。そのためには二つの力、疫学データと政策的智恵が必要である。疫学と基礎医学の根拠に基づいた医療（EBM）の実践を目指し、口腔疾患の実態、予防と健康管理の重要性を理解する。
授業担当者	松原清吾、那須郁夫、* 新保秀樹、* 深井獲博、* 佐久間汐子、* 新井誠四郎
教科書	新予防歯科学（医歯薬出版）、口腔保健マニュアル（南山堂）
参考図書	フッ素洗口の手引き（新潟県）、小学校歯の保健指導の手引き（東山書房）、実践予防歯科（医歯薬出版）、Primary Preventive Dentistry: 6th Ed.、スタンダード衛生・公衆衛生（学建書院）、口腔保健学（医歯薬出版）、国民衛生の動向（厚生統計協会）、わかりやすいフッ素の応用とひろめかた（学研書院）
実習器材	なし
評価方法 (EV)	中間試験(50%)と定期試験(50%)によって評価点とする。中間試験の結果に応じて補講などの措置を講じることがある。再試験の範囲は中間試験と定期試験の総合した範囲とする。
学生への メッセージ オフィスアワー	歯科疾患の予防を効果的に進めるには、病気で苦しむ患者を目の前にして対処するばかりでなく、川の上流に向かうよう(Going upstream)に、原因を元から絶つ対策が最重要であることを知って欲しい。予防歯科の基本コンセプトは、住民の優先性(Consumer Soverienty)、第一予防(Primary Prevention)の重要性、実践としての社会的支援活動(Health Promotion)であることを、常に反芻し確認すること。

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4月5日(火) 1時間 11:00 ~ 11:50	歯科疾患の特徴と予防の重要性 (1)	【準備学習項目】 歯科疾患の特徴について概説できる。 【講義】 歯科疾患の特徴と予防の重要性を説明できる。 1. 歯科疾患の特徴 2. 歯科疾患と全身の健康 3. 予防のレベル 4. 歯科医師の倫理と責務 A-2,3 C-3-1/ 総 - -1, 各 - -()	松原清吾
4月5日(火) 1時間 13:00 ~ 13:50	歯科疾患の特徴と予防の重要性 (2)	【準備学習項目】 歯科疾患の予防について概説できる。 【講義】 歯科疾患の特徴と予防の重要性を説明できる。 1. 歯科疾患の特徴 2. 歯科疾患と全身の健康 3. 予防のレベル 4. 歯科医師の倫理と責務 A-2,3 C-3-1/ 総 - -1, 各 - -()	同上
4月12日(火) 1時間 11:00 ~ 11:50	臨床予防歯科 「う蝕の予防管理 (1)」	【準備学習項目】 う蝕の定義について概説できる。 【講義】 う蝕の定義、病因論、発生要因を説明できる。 1. う蝕の定義 2. う蝕の病因論 3. う蝕の発生要因 C-3-2/ 各 - -()-1	同上
4月12日(火) 1時間 13:00 ~ 13:50	臨床予防歯科 「う蝕の予防管理 (2)」	【準備学習項目】 う蝕のリスク診断法について概説できる。 【講義】 う蝕のリスク診断法を説明できる。 1. 種々のう蝕リスク診断法とその特徴 1) 歯、宿主要因に関するリスク診断 2) 微生物要因に関するリスク診断 3) 飲食物の要因と時間要因に関するリスク診断 C-3-2/ 各 - -()-2	同上
4月19日(火) 1時間 11:00 ~ 11:50	臨床予防歯科 「う蝕の予防管理 (3)」	【準備学習項目】 う蝕予防管理について概説できる。 【講義】 う蝕予防管理の進め方を具体的に説明できる。 1. 定期リコールの重要性、リコール間隔の決め方 2. 患者教育の基本 3. フッ化物、甘味制限、シーラント応用法 C-3-2/ 各 - -()-2,3	同上

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4月19日(火) 1時間 13:00～13:50	フッ化物の利用 「フッ素とは、フッ化物とは」	【準備学習項目】 フッ素について概説できる。 【講義】 フッ素とは、フッ化物とは何かを説明できる。 1. フッ素と、自然界におけるフッ化物の分布 2. フロリデーションの由来 3. フッ化物の代謝 4. 適正フッ化物摂取量と中毒量 5. 安全なフッ化物利用のための留意点 C-3-2)/各-()-3	同上
4月26日(火) 1時間 11:00～11:50	フッ化物の利用 「種々のフッ化物応用法」	【準備学習項目】 フッ化物利用法について概説できる。 【講義】 種々のフッ化物利用法を説明できる。 1. 全身の利用法 1) 水道のフロリデーション 2) 食塩のフロリデーション 3) フッ化物錠剤 2. 局所利用法 1) フッ化物配合歯磨剤 2) フッ化物洗口 3) フッ化物歯面塗布 3. フッ化物によるう蝕予防のメカニズム C-3-2)/各-()-3	同上
4月26日(火) 1時間 13:00～13:50	フッ化物の利用 「フッ化物利用の推奨」	【準備学習項目】 フッ化物利用の普及状況について概説できる。 【講義】 フッ化物利用に関する世界専門機関による推奨の動きを説明できる。また、国内外におけるフッ化物利用の普及状況を説明できる。 1. 国内外の医学保健専門機関による推奨 2. 国内外における、フッ化物利用の普及状況 C-3-2)/各-()-2,3	同上
5月10日(火) 1時間 11:00～11:50	地域における保健政策の決定と住民参加	【準備学習項目】 フロリデーションについて概説できる。 【講義】 公衆歯科保健活動を進めて行く際、住民の心配や意見をどのように取り入れ、地域の合意をどのように形成してゆくべきかについて、自分の意見を述べる事ができる。 1. フロリデーションに対する反対論の事例とその解説 2. 正しい科学、医師の倫理と言論の自由 3. 公衆衛生施策を採用する際に必要な地域意思決定の手続 C-3-2)/各-()-2,3	同上
5月10日(火) 1時間 13:00～13:50	歯、口腔の発育発達と機能	【準備学習項目】 歯、口腔の発育発達と機能について概説できる。 【講義】 歯、口腔の発育発達と機能を説明できる。 1. 歯、口腔の形成と発育発達 2. 歯、口腔の形成異常 3. 歯、口腔の機能 4. 口腔領域の加齢変化 嚥下機能実習 C-3-2)/各-()	同上
5月17日(火) 1時間 11:00～11:50	臨床予防歯科 「歯周疾患の予防管理 (1)」	【準備学習項目】 歯周疾患の定義について概説できる。 【講義】 歯周疾患の定義、特徴と分類を説明できる。 1. 歯周疾患の定義 2. 歯周疾患の特徴 3. 歯周疾患の分類 歯周疾患の病因を説明できる。 1. 細菌叢 2. 免疫応答と炎症反応 3. 環境因子 C-3-2)/各-()-4	那須郁夫

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
5月17日(火) 1時間 13:00～13:50	臨床予防歯科 「歯周疾患の予防管理(2)」	【準備学習項目】 歯周疾患の予防管理について概説できる。 【講義】 歯周疾患の予防管理の具体的な進め方を説明できる。 1. 定期リコールの重要性、リコール間隔の決め方 2. 患者教育の基本 3. 全身要因の除去 4. プラーク・コントロール C-3-2)/各-()-5	同上
5月24日(火) 1時間 11:00～11:50	臨床予防歯科 「歯周疾患の予防管理(3)」	【準備学習項目】 歯石除去法と咬合管理について概説できる。 【講義】 歯周疾患の予防管理の具体的な進め方を説明できる。 1. 歯石除去法 2. 咬合管理 3. 禁煙指導 4. 歯周疾患リスク評価法 C-3-2)/各-()-5	同上
5月24日(火) 1時間 13:00～13:50	集団歯科診査	【準備学習項目】 集団歯科診査について概説できる。 【講義】 集団歯科診査の進め方を説明できる。 1. 集団診査の基本 2. 健康管理型集団診査(スクリーニング) 3. 調査研究型集団診査 C-4-1)/総-()-2	松原清吾
5月31日(火) 1時間 11:00～11:50	中間試験	ユニット1～ユニット13までの課題項目を対象とする。	松原清吾 那須郁夫
5月31日(火) 1時間 13:00～13:50	歯科疾患の疫学 「歯科疾患の数量化」	【準備学習項目】 歯科疾患の数量化について概説できる。 【講義】 歯科疾患の数量化法を説明できる。 1. 疾病数量化の基本概念 2. う蝕の数量化 3. 歯周疾患の数量化 4. 口腔清掃度の数量化 C-4-1)/総-()-3	松原清吾
6月7日(火) 1時間 11:00～11:50	歯科疾患の疫学 「喪失歯の疫学」 「う蝕の疫学」 「歯周疾患の疫学」 (国民の歯科保健の状況を含む)	【準備学習項目】 喪失歯の実態について概説できる。 【講義】 喪失歯、う蝕、歯周疾患の実態を説明できる。 1. 歯の喪失の実態 2. 歯の喪失の原因 3. う蝕の疫学的特性 4. う蝕の有病状況 5. 根面う蝕の状況 6. 歯周疾患の疫学的特性 7. 歯周疾患の有病状況 C-4-1)/総-()-3	那須郁夫
6月7日(火) 1時間 13:00～13:50	歯科疾患の疫学 「喪失歯の疫学」 「う蝕の疫学」 「歯周疾患の疫学」 (国民の歯科保健の状況を含む)	【準備学習項目】 う蝕の実態について概説できる。 【講義】 喪失歯、う蝕、歯周疾患の実態を説明できる。 1. 歯の喪失の実態 2. 歯の喪失の原因 3. う蝕の疫学的特性 4. う蝕の有病状況 5. 根面う蝕の状況 6. 歯周疾患の疫学的特性 7. 歯周疾患の有病状況 C-4-1)/総-()-4,5,6	同上

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
6月14日(火) 1時間 11:00～11:50	歯科疾患の疫学 「喪失歯の疫学」 「う蝕の疫学」 「歯周疾患の疫学」 (国民の歯科保健の状況を含む)	【準備学習項目】 歯周疾患の実態について概説できる。 【講義】 喪失歯、う蝕、歯周疾患の実態を説明できる。 1. 歯の喪失の実態 2. 歯の喪失の原因 3. う蝕の疫学的特性 4. う蝕の有病状況 5. 根面う蝕の状況 6. 歯周疾患の疫学的特性 7. 歯周疾患の有病状況 C-4-1)/ 総 - ()-4,5,6	同上
6月14日(火) 1時間 13:00～13:50	公衆歯科保健活動 「わが国の公衆歯科保健の歩み」	【準備学習項目】 公衆歯科保健活動について概説できる。 【講義】 わが国における公衆歯科保健活動の歩みを概説できる。 1. 公衆歯科保健活動の歩み 2. セルフケア、コミュニティーケア、プロフェッショナルケア 3. 健康日本21と口腔保健 C-3-1)/ 各 - ()	松原清吾
6月21日(火) 1時間 11:00～11:50	公衆歯科保健活動 「母子歯科保健」	【準備学習項目】 母子歯科保健について概説できる。 【講義】 母子を対象とした、集団レベルの歯科疫学と口腔衛生管理を説明できる。 1. 母子保健とは 2. 母子保健活動の実際 1) 妊産婦の歯科保健 2) 乳幼児の歯科保健 3) 母子保健手帳 3. 母子歯科保健のこれまでの歩みと今後の課題 C-3-2)/ 各 - ()-1	同上
6月21日(火) 1時間 13:00～13:50	公衆歯科保健活動 「産業歯科保健」	【準備学習項目】 産業歯科保健について概説できる。 【講義】 労働者を対象とした、集団レベルの歯科疫学と口腔衛生管理を説明できる。 1. 産業歯科保健の意義 2. 産業歯科保健に関する制度 3. 口腔領域の現れる職業性疾患 4. 事業所における歯科保健管理 C-3-2)/ 各 - ()-7	新保秀樹
6月28日(火) 1時間 11:00～11:50	公衆歯科保健活動 「学校歯科保健」	【準備学習項目】 学校歯科保健について概説できる。 【講義】 園児、児童・生徒、学生及び教職員を対象とした、集団レベルの歯科疫学と口腔衛生管理を説明できる。 1. 学校歯科保健とは 2. 学校歯科医 3. 学校歯科保健活動 4. 学校教育法および学校保健安全法 5. 学校歯科保健活動のこれまでの歩みと今後の課題 C-3-2)/ 各 - ()-2	佐久間汐子
6月28日(火) 1時間 13:00～13:50	公衆歯科保健活動 「学校歯科保健の実際」	【準備学習項目】 う蝕予防最について概説できる。 【講義】 フッ化物洗口とシーラント併用によるう蝕予防最大効果の実践例 効果的なブラッシング指導(視覚媒体などの活用例) C-3-2)/ 各 - ()-2,3	同上

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
7月5日(火) 1時間 11:00～11:50	公衆歯科保健活動 「地域歯科保健活動(1)」	【準備学習項目】 地域歯科保健について概説できる。 【講義】 地域歯科保健とヘルスプロモーションについて説明できる。 1. 地域保健法と地域保健体制 2. 健康増進法と健康増進計画 3. 地域歯科保健の歩み C-2-2),C-3-2)/ 必修- 3 -B	新井 誠四郎
7月5日(火) 1時間 13:00～13:50	公衆歯科保健活動 「地域歯科保健活動(2)」	【準備学習項目】 8020運動について概説できる。 【講義】 地域歯科保健と8020運動について説明できる。 1.8020運動 2. 健康危機管理 3. 都道府県、地方自治体の歯科保健 C-2-2),C-3-2)/ 必修- 3 -B	同上
7月12日(火) 1時間 11:00～11:50	公衆歯科保健活動 「成人・高齢者歯科保健」	【準備学習項目】 成人・高齢者歯科保健について概説できる。 【講義】 成人、高齢者を対象とした、集団レベルの疫学と口腔衛生管理、また社会的支援のあり方を説明できる。 1. 高齢者の特性 2. 加齢による身体的、精神的変化 3. 加齢に伴う口腔諸組織の構造と機能の変化 4. 高齢者に対する歯科疾患予防 5. 高齢者の歯科診療における注意点 6. 摂食嚥下障害への対処 7. 制度とニーズ把握 C-3-2)/ 各 - -()-3,4, -()-4	那須郁夫
7月12日(火) 1時間 13:00～13:50	公衆歯科保健活動 「障害児・者歯科保健」	【準備学習項目】 障害児・者歯科保健について概説できる。 【講義】 障害児・者を対象とした、集団レベルの疫学と口腔衛生管理を説明できる。 1. 障害の概念 2. 障害児・者の口腔保健の特性 3. 口腔保健管理とそれを支える特性 C-3-2)/ 各 - -()-6, -()-5	同上
7月19日(火) 1時間 11:00～11:50	公衆歯科保健活動 「国際歯科保健」	【準備学習項目】 国際歯科保健について概説できる。 【講義】 各国の口腔保健水準を説明できる。 国際協力にかかわる機関を説明できる。 開発途上国に対する支援活動のあり方を説明できる。 1. 国際保健 2. 国際協力 3. 国際保健医療協力機関 4. 世界の口腔保健状況と目標 5. 発展途上国における歯科保健協力 C-2-2),C-3-2)/ 総 - -()-7	深井穂博
7月19日(火) 1時間 13:00～13:50	社会保障と歯科	【準備学習項目】 歯科が関係する社会保障について概説できる。 【講義】 歯科保健に関連する社会保障を説明できる。 1. 社会保障の概念・定義 2. 社会保険 3. 国家(公的)扶助(生活保護法) 4. 社会福祉 C-2-2)/ 総 - -()-6	松原清吾